

第86回日本学生選手権水泳競技大会

取材要項

-申請書を記入される前に、本要項を必ずご一読下さい-

期 間	2010年9月3日(金)~5日(日) 公式練習日/9月2日(木)
会 場	東京辰巳国際水泳場 東京都江東区辰巳 2-8-10
報道受付	公式練習日/11:00~ 大会期間中/各日8:00~ (東京辰巳国際水泳場/警備室側入口)

2010年8月
財団法人 日本水泳連盟

2010年8月

報道各位

報道取材に関するお願い

2010年9月3日(金)～5日(日)に行われます、「第86回日本学生選手権水泳競技大会 競泳競技」の取材についてご案内致します。報道関係の皆様には支障なくご取材頂くために、下記の要領にて取材・報道体制を整えております。ご一読の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

尚、取材に関しましては、あくまでもスポーツ報道としての取材を対象としておりますので、スポーツ報道以外の目的での取材に関しては、必ず事前に報道事務局(03-5467-3379)までお問合せ下さい。

また、会場内での取材活動につきまして、当日の関係者の指示並びに下記の要項に著しく逸脱した場合は、ご取材をお断りする場合がございます。予めご了承下さい。

1. 取材申請について

申し込みは全て本要項に添付された取材申請書による事前申請のみとなります。

取材の申請は **8月27日(金)必着**で、報道事務局まで FAX にてお送り下さい。締め切り後の申し込みや、当日会場での直接の申し込みは、お受けいたしかねますので、予めご了承下さい。

申請が許可されましたら、公印を押印した取材申請書を FAX で返送致しますので、取材当日受付にてご提示下さい。申請者が同時に入場出来ない場合、各自コピーを持参して下さい。

人数調整が必要な場合及び取材をお断りする場合は、報道事務局よりご連絡致します。

2. 取材について

(1) AD カード・ピブスの受け渡し

報道受付にて、AD カードまたはピブスをお渡し致します。初回来場時は、公印を押印した取材申請書と、名刺を2枚ご持参下さい。尚、会場内では AD カード、ピブスを必ず着用して下さい。

AD カードは期間中自己管理となりますが、ピブスは毎日返却して頂きます。

(2) 会場への入場について

報道受付は、警備室側入口に設置しております(受付開始 8:00～)。

ご入場の際は、必ず報道受付にてご記帳をお願いいたします。

スペースの都合上、報道専用の駐車場はございません。プール横駐車場等の一般の駐車場をご利用下さい。

(3) プレスワーキングルームについて

プレスワーキングルームを東京辰巳国際水泳場地下 1F・トレーニングルーム内に設けております。

利用可能時間は **各日 8:00～21:30** までとなります。時間厳守でお願いします。(公式練習日は 11:00～21:00)

各社専用の臨時電話をご希望の場合は、直接 NTT にお申し込み下さい。

臨時電話の設置は、プレスワーキングルーム内のみ可能となります。

(4) インタビューについて

選手はミックスゾーンを経てサブプールに戻りますので、取材はミックスゾーンで行なって下さい。
尚、全種目優勝者については、テレビ朝日によるフラッシュインタビューがあります。

(5) その他

リザルトスペースは、プレスワーキングルーム、プールサイド記者席後方に設置します。
プレスワーキングルームに、ソフトドリンク、軽食、お菓子などをご用意しております。
プールアリーナ内は土足厳禁となっております。シューズカバー、サンダル等の上履きをご用意下さい。
会場内の選手席部分は立ち入り不可となります。
公式練習日の取材については、当日係員の指示に従って下さい。

3.大会期間中の取材についてお願い

ペン記者の皆様へ

- ・ プールサイド本部席横に、記者席をご用意致します。
記者席に電源はご用意致しますが、臨時電話の設置は出来ません。
プールサイド記者席の使用は 19:00 までとなります。(6 日は撤去の都合で 18:30 まで)
- ・ ミックスゾーンでの取材は、基本的に ENG クルー ペン記者の順番となります。

スチールカメラの皆様へ

- ・ ワーキングルーム内(トレーニングルーム)に機材置場をご用意致します。
- ・ 撮影場所はスタンド席、電光掲示板下、プールサイド看板裏の 3ヶ所となります。
電光掲示板下のみ三脚の使用が可能で、その他は一脚使用となります。
- ・ 表彰式は表彰台前にて撮影可能となります。スペースの関係上、アクセス可能な人数を調整させて頂く場合がございます。詳細は当日報道受付にて配布致します資料をご参照下さい。
(撮影位置はホスト TV 局テレビ朝日のカメラが最優先となります。)
- ・ ミックスゾーンは立ち入り不可となります。
- ・ 報道目的以外の使用は、必ず報道事務局にお問合せ下さい。

ENG クルーの皆様へ

- ・ ワーキングルーム内(トレーニングルーム)に機材置場をご用意致します。
- ・ 撮影場所はスタンド席、ミックスゾーン、電光掲示板下の 3ヶ所となります。
- ・ カメラ台数は、それぞれの場所で各系列 1 台(民生用デジタルカメラ含む)までとなります。
- ・ 表彰式は表彰台前での撮影は不可となります。
- ・ ミックスゾーンでの取材は、基本的に ENG クルー ペン記者の順番となります。
- ・ 報道目的以外の使用は、必ず報道事務局にお問合せ下さい。

4.備考

インターネットメディア単体での取材申請は原則として受け付けておりません。

- ・ インターネットについては、報道機関が発行する新聞・定期刊行物のほか、スポーツニュース協会加盟社及びニュース番組で、それを補完するためのホームページ(無料による情報提供に限る)は静止画像の掲載が可能です。但し、上記報道機関においては、取材申請の許可は主たる媒体に対して行うもので、インターネット単体での申請はお受けしておりません。
- ・ インターネットに掲載した情報は無償で閲覧出来ることを大前提としており、有償での掲載はお断りしていません。
- ・ 日本水泳連盟の権益を侵したり、特定の個人を誹謗・中傷するなど、日本水泳界にとって不利益となる活動を行った場合は、対応策を検討する場合がございます。

フリーランスの方は、掲載媒体名、掲載日、掲載内容を必ず明記して取材申請書をご提出お願いします。

スイミングクラブや本大会協賛各社は、報道とは別扱いとなります。

詳細は日本水泳連盟・安部(TEL:090-3139-0177)までお問合せ下さい。

報道事務局

【取材申請・報道に関するお問合せ】

〒106-8611 港区西麻布 2-25-18 麻布パレスビル

TEL:03-5467-3379 FAX:03-5467-3483

財団法人日本水泳連盟

【競技に関するお問合せ】

〒150-8050 渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館内

TEL:03-3481-2306 FAX:03-3481-0942

申し込み先 報道事務局 FAX:03-5467-3483

**第 86 回日本学生選手権水泳競技大会 競泳競技
取材・撮影事前申請書**

(財)日本水泳連盟 御中

平成 22 年 月 日

申請会社名			
住 所	〒		
連絡責任者	(申請書送付先)		
電話番号		FAX 番号	
日 時	公式練習 / 9 月 2 日(木) 大会期間 / 9 月 3 日(金) ~ 5 日(日) 3 日間		
	申請者名	区分	取材日 <small>来場される日に 印をお付け下さい。</small>
1		記者・スチールカメラ・ENG	9/ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5
2		記者・スチールカメラ・ENG	9/ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5
3		記者・スチールカメラ・ENG	9/ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5
4		記者・スチールカメラ・ENG	9/ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5
5		記者・スチールカメラ・ENG	9/ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5
臨時電話設置 有(台)・無 / ADSL 回線 有(回線)・無 申し込み先 <u>NTT 東日本 116 センター 0120-819-116</u>			
申請者住所	〒		
会 社 名	印		
代表者名			

1 枚に書き込めない場合はコピーしてご利用下さい。

その他の媒体・フリーランスの方は下欄にもご記入下さい。

出版社名	掲載媒体
編集長名 印	掲載日
掲載内容	

取材・撮影許可証

大会実行委員会記入欄

上記申請者の取材・撮影を許可いたします。 日付 年 月 日

公印なきものは無効です。

競技会会場に入場の際に、本状と名刺 2 枚をお持ち下さい。
申請者が同時に入場できない場合、各自コピーを持参して下さい。

2010 年 8 月 27 日必着